

# 授業の様子

今回の授業のポイントは、生徒一人一人が異なる課題に取り組む時間が多く設定されていた点です。授業の導入では、一人一人が伸ばしたい能力に応じて、英語学習アプリを活用した学びを行いました。授業の展開では、一人一人がそれぞれの英語の発音の苦手な部分を繰り返し、音声認識機能で文字化できるまで練習を重ねていました。

## 1 導入



まず英語学習アプリを用いて一人一人がそれぞれ学習したい分野の問題を解きます。

慣用句の問題を解いている生徒もいれば、リスニング問題に挑戦している生徒もいます。



## 2 展開



プリントで画面を隠していますが、音声認識機能で文字化しています



1分間で、何文の英文を音読できるのか測定します。学習用パソコンの画面を隠し、電子黒板からALTの声が流れてくことで生徒の声も大きくなります。

生徒が自分の意見を英語で発話する練習を行います。ALTが録音した基本文を繰り返し聞いた後に、生徒が基本文を音読練習します。

音声認識機能で文字化されなかった単語を、クラス全体で共有します。多くの生徒が、進んで板書している姿が印象的でした。



全部文字化できた人に全員で拍手！

英語の発音に自信をつけたところで班に分かれて、準備してきた「好きな国」についてのプレゼンテーションを行います。班内での会話や質問を英語で行うことで、発話力とリスニング力を鍛えます。



板書された単語を全員で練習し、その後各自がそれらの単語を発音しながら、音声認識機能で文字化されることを確認します。

## 3 まとめ



最後に、班ごとの「ベストプレゼンター」を皆で称えます。先生の授業では、どの生徒も臆することなく、英語を発話していた姿がとても印象的でした。

この取組を始めた時には、ほとんどの生徒が英文を音読することさえしなかったとは思えないほど、どの生徒も大きな声で英語を発し、にぎやかで和気あいあいとした雰囲気包まれた授業でした。

個別学習でポイント確認

個別学習

一斉指導で確認

班別学習で実践

本時のまとめ